

活動報告

団体名	NPO 法人 神奈川災害ボランティアネットワーク
活動名	2019年10月台風19号災害被災地支援の為にボランティアバス派遣活動事業
活動期間	2019/10/20 ~ 2020/1/31
活動の成果	<p>台風15号と19号により水害が東北地方を中心に広域的に発生し各被災地にボランティアが分散されることになった。そのため一部ではボランティア不足が心配される状態であったが神奈川災害ボランティアネットワークでは被災地の現地調査と地元災害ボランティアセンターの要望と調整を行い支援する現場を決定した。今回のように広域的な被害には全国的な災害ボランティアネットワークの有効な連絡網と調整の必要性を痛感した。そして今回は地元の川崎市と相模原市に初めて災害ボランティアセンターが設立されその運営に地元の川崎・災害ボランティアネットワーク会議と相模原災害ボランティアネットワークと連携しその立ち上げや運営に主体的にかかわることで実際の災害ボランティアセンターの在り方や運営について多くのことを学ぶ機会となった。千葉県富津市、栃木県佐野市、宮城県丸森町への支援活動は2011年東日本大震災以降にこのような広域的で長期的な災害ボランティアバス派遣事業となり、多くの県内の災害ボランティアが参加し大きな成果を残すことが出来た。被災地でのニーズが多様化していることを教訓とし災害ボランティアとして何が必要か再検討する機会としたい。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>今回の台風19号の被害は東北地方を中心として大変広域的な範囲におよび全国でも災害ボランティア不足が出される状況になった。そのような中でボランティアバス派遣の費用にご寄付をいただき我々として可能な範囲での被災地支援を展開することができたことに感謝します。最近の水害等が連続的かつ広域に、また被害そのものが大きくなってきていることを考えると、従来の災害ボランティア活動やそれを支える活動助成金のシステムについてももう一度考えることも必要ではないかと思えます。しかし今回のように助成金の募集や決定が早め早めにしていただけたことにより連続的及び広域的な支援活動が展開できたことをありがたく思います。今回経験した被災地のニーズ等の変化に対応できる能力とシステムづくりを行い日常的な活動に生かしたいと思えます。ありがとうございました。</p>

(活動のようす)

